

～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

昨年から一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。今年は、そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちのよい散策をお楽しみください。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

出会った蝶

(馬)

- エルタテハ(越冬成虫)
- ヒオドシチョウ(越冬成虫)
- ルリタテハ(越冬成虫)



su

- オオムラサキ(越冬幼虫)
- クジャクチョウ(越冬成虫)



su

野鳥は？

- ミソサザイ (悦)
- センダイムシクイ、アオゲラ、アカゲラ、メジロ (矢)

今、こんな緑緑しい葉はキツネノカミソリ

森が明るいうちに光合成をして栄養を蓄え、葉は消えます。

そして花は8月中旬。

→ガイドブック P101

(悦)

●元気をもらいました！

観察会日和りの快晴に恵まれ楽しい時間を過ごすことができました。昨年の春、第一回目と比べるとキツネノカミソリも、元気にでているところが見られました。植物たちに元気をもらうことができました。(ヨネ)



e

オオムラサキの幼虫

● オオムラサキに会えて感動、脱皮して成虫になるまで見届けたい。
クマガイを植えてオオムラサキの里、夢見ます。

(T.I)

● エゾエノキの枯葉で越冬しているオオムラサキの幼虫は毛深かった。(矢)

心配ごと

森の中のいたる所で鹿がかじったであろう木が見られます。

鹿の好きな木この森ではミズキの被害が多いようです。

今後の木の成育がどうなるか、心配です。

(su)

こんな実が落ちてます！



e

ヤシャブシ、ハンノキ、ヤマハンノキ(カバノキ科ハンノキ属)いずれかの、果実の殻です。→ガイドブック P131、P125 (悦)

●今回の観察会の収穫

森の樹木が新たにかけ加えられた名札でより親しい存在になりました。

足元では沢山の種類のスミレや小さな野の花たちが今年も忘れずに春の訪れを告げてくれています。

今つややかな緑の葉の見られるウバユリとミドリヒメザゼンソウの見分け方は？

(牧)

●連想

ミズキの枝ぶりから、セキレイの飛ぶ姿を連想しました。(ナカラのヘイ)

アマガエル



yn

ニホトカゲ？



yn

花情報

- ネコノメソウ→ガイドブック P73
あちこちの湿った場所で。



su

- ウリカエデ→ガイドブック P68、131
のれんのように、ゆらゆら。



e

- センボンヤリ→ガイドブック P69
春は白い花、蕾はピンク。



su

- クリソウ→ガイドブック P79

あちこちで葉が出始めましたが、根こそぎ掘られた跡もあります。シカでしょうか？人でしょうか？



su

(悦)

ウダイカンバ

荘厳な程の存在感のあるウダイカンバ。森の主の貴録を感じます。

→ガイドブックP124



SU (mitty)

葶

一口に葶と言っても良く見ると、花の色や大きさ、葉の形など様々です。匂いのあるなしも観察ポイントになります。足元や、斜面を注意深く見てみると、沢山の葶を見つけられるでしょう！ 細心の注意を払い観察すれば、葶博士になれますよ！ (☆925)

サンショウとイヌザンショウの区別は？！

トゲが対生はサンショウ
トゲが互生はイヌザンショウ
サンショウの方が香りも強いよ！！ →ガイドブックP138

(出)

ヒツボクロかな？

ヒツボクロらしい群生がありました。本当にヒツボクロか花が咲くころが楽しみです



SU (渡)

ハイヌガヤ→ガイドブックP136

鹿が大好きなハイヌガヤの葉は人にも美味だった！？

(矢)

動物との出会い

- 池の近くの小さな水たまりにカエル(種不明)の卵がありました！ (吉)
- 池にはカルガモが数羽いました。(小)

サワフタギ

枝ぶりの良いサワフタギに名札をかけました。花も実もおいしいです。

→ガイドブックP74

(渡)

ソヨゴ

今まで名前を知らなかった“そよご”を確認できて良かった。冬場の散歩の折に、常緑の低木がより興味があった。

来月の花が楽しみ！

→ガイドブックP133



e (黒)

疑問？

●5mの目印がある木。
目印をつけた時から同じ高さに目印はあるのでしょうか。成長して、5mより高い位置になってしまうのでしょうか。
木の成長はどうなっているのかな？ (SU)
⇒
変わらないと聞いていますよ。(悦)

クスサン

ミズキの幹にクスサン(蛾)の卵が産みつけられていました。孵化後の頂部に穴が開いていた卵殻です。



SU (吉)

ミドリヒメザゼンソウ？

沢沿いの小路でこんな葉が、葉が枯れたあとの花を確認します。



SU (悦)

ウバコリ →ガイドブック97

ウバコリの葉っぱは今だけです。花の咲く時には葉っぱはありません。



mi (北)

スミレ・スミレ

- きれいなピンクのスミレ
 - 変り物のスミレ
 - アケボノスミレ(葉がない)
- くずれた土の中に葉が隠れたのかしら？
葉があとから出て来るそうなの。
→ガイドブックP17、77



SU (赤)

